

東京都内サービスステーションでの家庭用使用済みの食用油回収の実施概要

この度、東京都内のサービスステーション（ガソリンスタンド）で家庭から排出される使用済み食用油の回収ボックスを設置します。ご家庭で使用済みの食用油や期限切れ等で処理にお困りの食用油（以下総称して、廃食用油）を対象店舗にお持ち込みいただきたく、皆さまご協力をお願いします。

皆さまよりお持ちいただいた廃食用油から「SAF」と呼ばれる、従来の航空燃料と比べ CO2 排出量を約 80%削減できる「環境負荷の低い航空燃料」が作られます。合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY 社が所有するコスモ石油堺製油所（大阪府堺市）敷地内の SAF 製造装置で SAF を生産し、航空会社へ供給を開始しています。実施要領は下記の通りです。



廃食用油回収ボックス設置イメージ（セルフピュア新宿中央）

1. 実施概要

- 回収開始日：すでに一部の SS では先行して回収を開始しておりますが、7月31日(木)より実施意向の確認ができた都内全域の SS で回収を開始いたします。
- 回収時間帯：9時～18時(店休日を除く)

- 回収容器：ペットボトル等のふたがしっかり閉まる容器。
一部お受け取りできない容器がございますので、詳しくはお電話にてお問い合わせください。

- 対象店舗（55 拠点）：

[別紙参照](#)

2. 廃食用油の出し方

以下の手順で、廃食用油をお出しください。

- ① 調理後、常温になるまで使用済み食用油を冷ます。
- ② ペットボトル（スクリューキャップ式）など、しっかりとふたが閉まる容器に廃食用油を入れる。（ヒンジキャップ式、ジップロック等は油が漏れる可能性があるため避けて下さい）。未使用・未開封（期限切れ）の油も出すことができます。
- ③ 回収拠点に設置する廃食用油回収ボックスに容器ごと入れる。



回収容器の例

【注意事項】

- ① 容器に入れる際に、食品などの“かす”をできる範囲で取り除く必要があります。
- ② 回収対象は家庭から排出された油のみです。
- ③ 回収可能な油は常温液体の植物油のみ可能です。動物性油脂、常温固体のものや鉱物油は回収できません。
対象例：サラダ油、ごま油、米油、オリーブオイル、えごま油など
対象外例：牛脂、ラード、ショートニング、バター、マヨネーズ、ドレッシング類、パーム油、鉱物油など

3. 廃食用油回収から航空燃料利用までの流れ

つかう： ご家庭で揚げ物などに使った使用済み食用油をペットボトルなどふたの閉まる容器に入れる。

だす： ペットボトルなどの容器に入れた廃食用油をサービスステーションに設置されている廃食用油回収ボックスに入れる。

はこぶ： レボインターナショナルが廃食用油を回収し、合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY が所有するコスモ石油堺製油所構内（大阪府堺市内）の SAF 製造装置まで
輸送。

つくる： 運ばれた廃食用油を原料として、SAF 製造装置にて SAF を生産。

つかう： SAF が航空機に給油され、航空燃料として利用される。

つかう

出す

はこぶ

つくる

つかう



写真提供：合同会社
SAFFAIRE SKY ENERGY

以上